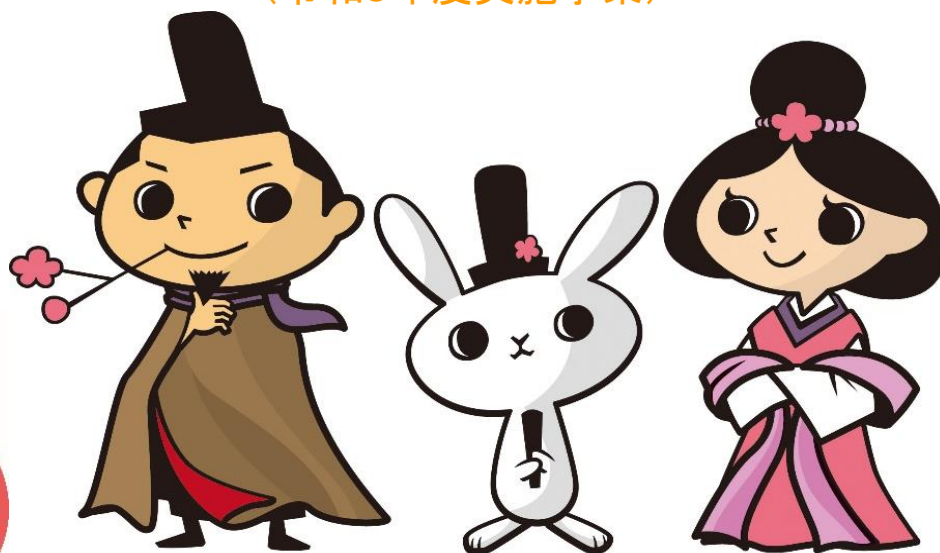


令和5年度 歴文税タイムズ

～歴史と文化の環境税の使いみち～

(令和5年度実施事業)



旅人のたびと

令和の都だざいふ応援大使
おとものタビット

れいわ姫



太宰府市 市民生活部 税務課

令和6年11月

ここに報告する事業は、それぞれの事業担当課が「歴史と文化の環境税」を使って実施しました。

実施事業については、学識経験者・駐車場事業者・関係団体・市民等によって組織された「歴史と文化の環境税運営協議会」において審査を受け、「歴史と文化の環境税」の使いみちの主旨に沿うものについて対象事業の全部または一部に財源を充当しています。

令和5年度の充当額合計は 66,140千円となりました。

なお、各事業の詳細についてのお問い合わせは、表示の担当課へお願いします。

(継続的な事業の写真については、過去に実施した時のものを使用していることもあります。)

太宰府ブランド創造協議会事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 0千円】
（うち充当額 0千円）

九州国立博物館の開館を契機として、太宰府観光協会、太宰府市商工会、太宰府天満宮及び太宰府市の4団体で構成した「太宰府ブランド創造協議会」を平成17年4月に立ち上げ、観光や産業の振興の観点から、新たな太宰府ならではのブランドの創造に向けた調査・研究及び事業を展開することで、歴史的文化遺産の活用を図ります。（平成18年度から実施）

【令和5年度事業概要】

繰越金を使用して、「福岡・大分デスティネーションキャンペーン」（JRと自治体の誘客事業）としてフォトコンテスト、及び、インバウンドを含む観光客をターゲットとする「観光客マナー啓発事業（マナー啓発ステッカーの作成）」を実施しました。



史跡地ライトアップ事業

《担当課》観光推進課

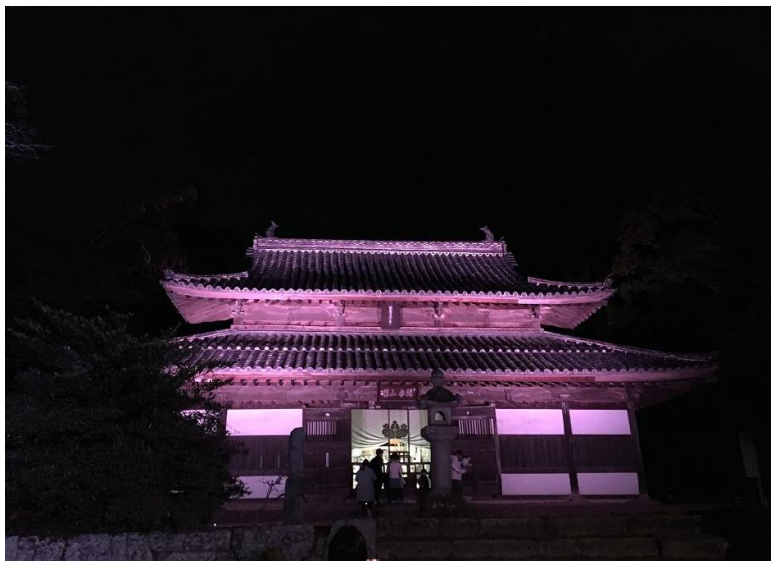
《決算額》【全体事業費 1,750千円】
（うち充当額 1,750千円）

年末年始や季節に応じた時期に、観世音寺、戒壇院などの歴史的文化遺産をライトアップすることで、その魅力を市内外にアピールし活用を図ります。（平成16年度から実施）

【令和5年度事業概要】

令和5年12月31日の17時～翌3時に観世音寺にてライトアップを開催しました。周知チラシやポスターを配布し、「じゃらん」、「クロスロード福岡」等にイベント紹介記事が掲載されました。

※公益性の高いイベントにLEDの貸し出しも行っています。



史跡地保存管理事業

《担当課》観光推進課・文化財課

《決算額》【全体事業費 43,687千円】
（うち充当額 10,911千円）

太宰府市の約16%を占める史跡地の維持管理を行い、
市民及び来訪者に親しまれる空間をつくります。
（平成20年度から実施）

【令和5年度事業概要】

- ①水城跡、大野城跡土塁周辺、大宰府跡、史跡観世音
境内、子院跡の草刈、清掃、管理（のべ 37ha）
・例年、約2万㎡の史跡地を公有化しており、管理する面積
は年々増加しています。
- ②史跡地トイレ10か所（観世音寺、大宰府展示館、蔵司、
月山、政庁北、水城跡2か所、国分寺跡、客館跡、竈門
神社）の維持管理
- ③内山公衆トイレ（竈門神社駐車場内）の行楽シーズン
対策に受水槽を増設



水城跡の草刈（前後）

まるごと太宰府歴史展事業

《担当課》文化財課

《決算額》【全体事業費 1,000千円】
（うち充当額 500千円）

先史時代から近現代に至るまでの全時代を通じて紹介する展覧会を開催することにより、広く市民、観光客に対し太宰府の歴史を検証・再発見していただきます。また本市の地域性・風土が形成されてきたことを歴史の散歩道の中核を担う「太宰府市文化ふれあい館」で開催することにより、回遊性を高め、「まちぐるみ歴史公園」として市内各地へも訪れていただくことを目的として実施します。

（平成25年度から実施）

【令和5年度事業概要】

8月5日（土）から11月3日（文化の日）まで、太宰府市文化ふれあい館にて、「まるごと太宰府歴史展2023」を開催しました。キャラリートークにより展示品の解説を行うとともに、宝満山史跡指定10周年記念イベントとして記念講座、3D文化財体験イベントを実施しました。

会期中の来館者は、4,627人でした。



まるごと太宰府歴史展
（ギャラリートーク）



ポスター

市内指定文化財保存整備事業

《担当課》文化財課

《決算額》【全体事業費 10,000千円】
（うち充当額 5,000千円）

本市固有の歴史的文化遺産である指定文化財の保存と整備を推進し、本市を訪れる多くの方々に対し文化財を良好な形で見ていただくことを目的としています。

【令和5年度事業概要】

太宰府天満宮本殿、太宰府天満宮末社志賀社本殿の修理費用を補助しました。



太宰府天満宮本殿屋根工事



太宰府天満宮末社志賀社本殿屋根工事

歴史的風致維持向上計画関連事業

《担当課》都市計画課・文化財課

《決算額》【全体事業費 20,158千円】
（うち充当額 4,399千円）

太宰府における固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出している良好な歴史的環境を維持向上するため、「歴史的風致維持向上計画」に基づき、ハード及びソフト事業を総合的に展開します。

（平成22年度から実施）

【令和5年度事業概要】

- ①歴史的風致形成建造物3件の保存修理工事を行いました。
- ②日本遺産に関する解説板(サイン)を3か所設置しました。



歴史的風致形成建造物（保存修理後）



大宰府関連史跡サイン整備

臨時駐車場設置事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 4,491千円】

（うち充当額 4,222千円）

交通渋滞を緩和する観点から、観光客等の駐車需要の大きい時期や場所に臨時駐車場を設置します。（平成16年度から実施）

【令和5年度事業概要】

元旦から1月3日まで、市内4か所（太宰府小学校、太宰府市役所、学業院中学校、とびうめアリーナ）に臨時駐車場を設置し、3,230台の利用がありました。

交通誘導を実施しながらスムーズな運営を行いました。



学業院中学校前交通誘導



太宰府市役所臨時駐車場

仮設トイレ設置事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 1,633千円】
（うち充当額 1,633千円）

年末年始の観光需要が大きく交通渋滞が集中して発生する時期に、市内の幹線道路周辺に仮設トイレを設置します。
（平成15年度から実施）

【令和5年度事業概要】

元日から1月3日まで、市内5か所（太宰府天満宮第2駐車場、九州情報大学、坂本八幡宮前、松川体育館横、大宰府政庁跡）に臨時トイレを設置しました。

利用者は、約10,300人でした。

（太宰府天満宮第2駐車場のみ1月8日まで設置）



太宰府天満宮第2駐車場



九州情報大学



坂本八幡宮前



松川体育館横



大宰府政庁跡

門前町美化推進事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 600千円】

（うち充当額 600千円）

多くの観光客が訪れる太宰府天満宮門前町周辺の清掃や排出抑制の啓発を図ることで来訪者をおもてなしの心でお迎えします。

（平成16年度から実施）

【令和5年度事業概要】

正月三が日に太宰府駅前広場、参道、参道周辺道路の美化作業及びごみ収集を太宰府観光協会の協力のもと、実施しました。

収集したゴミはゴミ袋64袋分になりました。



作業風景



幹線道路周辺美化推進事業

《担当課》環境課

《決算額》【全体事業費 2,108千円】
（うち充当額 2,108千円）

市民をはじめ、観光客などの来訪者が利用する幹線道路周辺について、事業のきめ細やかな展開を図り、散乱ごみ清掃などの環境美化を推進する。（平成16年度から実施）

【令和5年度事業概要】

幹線道路とその周辺の散乱ゴミの回収、落ち葉等の清掃、軽微な除草作業を実施しました。

○期 間：通年（4月～3月）

のべ作業日数60日

○場 所：市内幹線道路6路線 のべ60コース

距離約135.4km

○収集量：可燃ゴミ748袋

不燃ゴミ 54袋



作業風景

街路樹整備事業

《担当課》建設課

《決算額》【全体事業費 5,302千円】
（うち充当額 5,302千円）

来訪者が気持ちよく市内を回遊できるように街路樹の保全（剪定、病虫害防除など）、樹体保護（倒木や傾き防止のため支柱、防護柵設置など）に取り組みます。
（平成21年度から実施）

【令和5年度事業概要】

①御笠川沿い街路樹整備（桜並木）

観世・通古賀地内の高木剪定、中低木剪定、草取り、消毒、施肥、散水を実施しました。
（のべ10回）

②国道3号線側道樹木管理

国道3号線バイパス側道の高木剪定、中低木剪定、植樹帯草取り、消毒、散水を実施しました。
（のべ9回）



御笠川沿い剪定除草（前後）

観光情報整備事業

歴史、文化、四季折々の風景、伝統行事やイベントなど、太宰府ならではの魅力を発信し多くの観光客等の誘致に向け、効果的な情報提供及び観光宣伝に資するための写真等の観光素材の更新を図るとともに、この素材を活用した観光用ポスターや観光パンフレット等を製作します。（平成25年度から実施）

【令和5年度事業概要】

①着地型観光パンフレット制作

日本語版 80,000部（A2版折りたたみ式）

英語版 10,000部

韓国語版 10,000部

国内観光案内所等183か所に配布

②着地型観光ポスター制作 200部

③混雑可視化システムの運用

年間閲覧数 50,770PV

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 2,232千円】
（うち充当額 2,232千円）



パンフレット

門前町フラッグ等掲出事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 1,414千円】
（うち充当額 1,414千円）

来訪者をおもてなしの心でお迎えするために、太宰府天満宮の参道に九州国立博物館などのPRフラッグを掲げ、賑わいの創出を図ります。（平成26年度から実施）

【令和5年度事業概要】

太宰府天満宮参道19箇所（表裏）にPRフラッグを掲出しました。

- ・特別展「アール・ヌーヴォーのガラス・ガレとドームの自然賛歌」
 - ・特集展示「秋田蘭画ことはじめーそれは『解体新書』から始まったー」
 - ・特別展「憧れの東洋陶磁ー大阪市立東洋陶磁美術館の至宝」
 - ・特集展示「高麗・朝鮮時代の仏教美術」
 - ・特別展「古代メキシコ・マヤ、アステカ、テオティワカン」
 - ・新春特別公開「徳川美術館所蔵 国宝 初音の調度」
 - ・特集展示「日本刀の美」
 - ・特別展「生誕270年 長沢芦雪ー若冲、応挙につづく天才画家ー」
- の各催し期間8回



観光客滞留時間等調査事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 2,724千円】
（うち充当額 2,724千円）

スマートフォン等のGPS機能情報を活用し、従前の調査では把握困難だった史跡地等も含めて、観光客の動態を調査します。また、携帯電話会社の会員を対象としたアンケート調査を実施し、観光客の嗜好等について調査することにより、太宰府観光に関するトレンドを把握し、回遊ルートの促進、滞在型観光の促進に向けた事業の企画立案のためのエビデンスとして活用します。

（令和4年度より実施）

【令和5年度事業概要】

・携帯電話会社会員を対象としたアンケート調査を実施し、観光客の年代、性別ごとによる滞在日数・時間、観光地の認知度、支出額、旅の満足度などのデータが得られました。

（回答者数2,003件）

観光客向けWi-Fi整備事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 2,316千円】
（うち充当額 2,316千円）

観光客等が観光情報等を手軽に入手することができるように、インターネット接続サービスを利用することができる無料Wi-Fi環境を整備、提供することで来訪者をおもてなしの心でお迎えします。（平成28年度から実施）

【令和5年度事業概要】

アクセスポイント13施設（18か所）の維持管理

※令和5年度の総アクセス数は、101,485件でした。



外国人観光客対策事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 1,143千円】
（うち充当額 1,143千円）

外国人観光客入国制限等が緩和されることになり、アフターコロナにおける外国人観光回復に備え外国人観光客が多数来訪した際のトイレ利用対策や太宰府駅周辺の交通対策など、外国人観光客対策をはかることで、国際観光都市・太宰府を気持ちよく観光していただきます。（平成29年度から実施）

【令和5年度事業概要】

- ・令和6年3月に外国人観光客が多数来訪する日に、参道から小鳥居小路交差点の交通誘導を11日間実施しました。
- ・太宰府天満宮と福岡県のユニバーサルツーリズムのアドバイザー派遣事業を活用し、11月に太宰府市、太宰府天満宮職員及び観光事業者を対象としてユニバーサルセミナーを実施しました。



太宰府駅前交差点交通誘導

自転車等の利便性向上

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 774千円】
（うち充当額 774千円）

温室効果ガスを出さない環境にやさしい二次交通手段として、レンタサイクルの利用促進を図り、観光客をはじめとした来訪者の方々の市内回遊性の向上及び滞在時間の延長、サステナブル観光を促進します。（平成21年度から実施）

【令和5年度事業概要】

西日本鉄道株が実施するレンタサイクル事業の運営に協力し、レンタサイクルの乗り捨てに伴う駅間における自転車の運搬業務に要する費用及び電動アシスト自転車の管理運営費並びにレンタサイクル利用促進のためのPR等に補助を行いました。

※令和5年度の貸出数は、1,327台でした。



サイクリングマップ



案内サイン

駐車場待ち車両の抑制

《担当課》都市計画課

《決算額》【全体事業費 5,532千円】
（うち充当額 5,532千円）

太宰府市に自動車で訪れる方々に、太宰府天満宮や九州国立博物館周辺の道路・駐車場等の交通情報を配信することにより、公共交通機関への交通手段の転換を呼びかけ、交通渋滞の緩和を図ることを目的としています。（平成21年度から実施）

【令和5年度事業概要】

- ①大規模駐車場事業者に、タブレット端末を提供し、各駐車場の空き情報等を入力していただくことで、インターネット上で通年満空情報が見られるようにしています。（カーナビのVICSにも対応）
- ②市内各所に設置したライブカメラにより、道路状況をリアルタイムで配信しています。特に、年末年始には、満空情報を配信する駐車場の箇所を増設し、渋滞緩和、公共交通機関の利用促進を図っています。

※総アクセス数は、2,666,421件でした。



交通情報案内
システム
QRコード



スマートフォン画面

交差点交通誘導警備

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 3,403千円】
（うち充当額 3,403千円）

正月三が日の初詣客対策、3月までの観梅時期等をはじめ、交通渋滞が予想される時期に、交差点内の円滑な交通誘導を図るため、五条、梅大路の交差点に交通誘導員を配置します。（平成20年度から実施）

【令和5年度事業概要】

- ・大晦日、正月三が日に五条、梅大路交差点に交通誘導員を配置しました。
- ・秋の宝満山への来訪者が増える11月に3日間、竈門神社周辺に交通誘導員を配置しました。



梅大路交差点

花いっぱい運動推進事業

《担当課》産業振興課・文化財課

《決算額》【全体事業費 3,543千円】
（うち充当額 3,543千円）

まちぐるみ花いっぱい運動を推進するため、ボランティア団体への助成や史跡地の保存と活用の一環として観世音寺や水城跡にコスモスを植栽するなど、市民及び来訪者のやすらぎの場を創出します。（平成17年度から実施）

【令和5年度事業概要】

- ①菜の花(春)コスモス(秋)の栽培(水城跡)
- ②菜の花(春)コスモス(秋)の栽培(観世音寺周辺)
- ③菜の花(春)コスモス(秋)の栽培(蔵司西側周辺) 合計種まき面積 4.8ヘクタール



水城跡周辺



観世音寺周辺

施設整備等補助金

《担当課》税務課

《決算額》【全体事業費 4,380千円】
（うち充当額 4,380千円）

歴史と文化の環境税関連施設整備等事業補助金として太宰府市観光駐車場協会に補助金を交付し、来訪者へのおもてなしに役立てていただく事業です。

【令和5年度事業概要】

太宰府市観光駐車場協会へ補助金を交付しました。

同協会は、補助金を活用し、年末年始の太宰府天満宮への誘導看板の設置をはじめ、交差点の誘導警備員の配置やトイレトペーパーの補充など、来訪者に快適にお越しいただくための事業が実施されています。



交通誘導警備員の配置



誘導看板の設置

事務費

《担当課》税務課

《決算額》【全体事業費 2,254千円】
 (うち充当額 2,254千円)

歴史と文化の環境税をよりよい使いみちとするために審議する運営協議会などの必要な費用を計上するものです。

【令和5年度事業概要】

①歴史と文化の環境税運営協議会委員報酬・費用弁償

②駐車場事業者配付用領収書の印刷 502,000枚

※領収書は、希望する駐車場事業者に配付しています。

絵柄は10種類あります。



歴史と文化の環境税運営協議会

交通情報案内システムQRコードを表示しています。



(しおりとしてご利用ください)

No. 000001

領収書

金 円

但し、駐車料金として、
 内、歴史と文化の環境税100円

御礼ありがとうございます。
 歴史と文化の環境税は、市
 の条例に基づく税で、観光地
 施設などのまもづくりに使
 用されます。

～本館のお問い合わせ先～
 太宰府市国庫税務課
 TEL092-921-4141(内線300)

国庫税務課 財政課

年月日

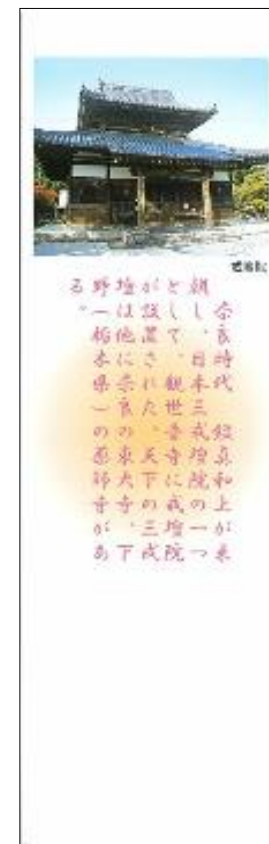
歴史と文化の環境税
 指定駐車場運営協議会

No. 000001 控

年月日

駐車料金 金 円
 歴史と文化の環境税 金100円

③



領収書 (表・裏)

まほろば号は、ワンコイン（100円均一）運賃で
市内の公共施設や観光名所・旧跡、駅を循環し、高齢
者や体の不自由な人にも楽に乗り降りできるバスです。
太宰府においでの際は、是非ご利用ください。



コミュニティバスまほろば号

ご利用については、市のホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

太宰府市 市民生活部 税務課 歴史と文化の環境税推進係
☎ 092-921-2121（内線380）